

### 3. ダイカスト生産の過去5年間の実績－「用途別」

単位・t ( )内→対前年度比・%

年度:4月～翌年3月	ダイカスト合計	アルミニウム	亜鉛	その他
1. 一般機械用				
2014年度	統計区分なし	28,880 (89.2)	統計区分なし	統計区分なし
2015年度	↓	27,627 (95.7)	↓	↓
2016年度		27,802 (100.6)		
2017年度		31,999 (115.1)		
2018年度見込み		31,242 (97.6)		
2. 電気機械用				
2014年度	統計区分なし	17,755 (99.1)	統計区分なし	統計区分なし
2015年度	↓	17,552 (98.9)	↓	↓
2016年度		16,389 (93.4)		
2017年度		17,037 (104.0)		
2018年度見込み		18,133 (106.4)		
3. 自動車用				
2014年度	875,868 (99.6)	864,378 (99.7)	11,490 (92.4)	統計区分なし
2015年度	858,465 (98.0)	847,694 (98.1)	10,771 (93.7)	↓
2016年度	882,271 (102.8)	872,015 (102.9)	10,256 (95.2)	
2017年度	926,169 (105.0)	915,910 (105.0)	10,259 (100.0)	
2018年度見込み	948,355 (102.4)	939,120 (102.5)	9,234 (90.0)	
4. 二輪自動車用				
2014年度	統計区分なし	28,727 (99.7)	統計区分なし	統計区分なし
2015年度	↓	26,293 (91.5)	↓	↓
2016年度		26,265 (99.9)		
2017年度		27,238 (103.7)		
2018年度見込み		26,150 (96.0)		
5. その他用				
2014年度	統計区分なし	30,196 (106.0)	統計区分なし	統計区分なし
2015年度	↓	31,083 (102.9)	↓	↓
2016年度		31,458 (101.2)		
2017年度		34,357 (109.2)		
2018年度見込み		35,713 (103.9)		

\*1: 2014年度～2017年度

経済産業省生産動態統計確報の「ダイカスト合計」・「アルミニウム」・「亜鉛」・「その他」より各年度(4月より翌年3月まで)を算出

\*2: 2018年度見込み(一部推計)

2018年4月～2019年1月確報と2月速報は経済産業省生産動態統計

2019年3月は需要予測部会で予測し、合計(見込み)を算出

\*3: 統計区分なし: 2002年より経済産業省公表の統計分類において、「亜鉛」の製品用途別分類が自動車のみとなり、「その他」の製品用途別分類はなくなり、合計のみとなった。

\*4: ダイカスト合計の自動車用は、「アルミニウム」と「亜鉛」の合計で「その他」は含まれていない。